

独自の販売戦略と遊休農地の活用で新鮮なフルーツを全国に発送

<企業概要>

事業者名	株式会社北信ファーム	業種	農業、林業
所在地	須坂市大字日滝 1232 番	設立年月	平成 26 年 7 月
連絡先	電話 090-9669-4200		
	E-mail info@hokushinfarm.com		
	ホームページ URL http://www.hokushinfarm.com		

●私たちの会社（事業所）は

「自然環境」「地域社会」「市場経済」の共生を経営理念に、「共生する農業」を実践しています。りんごを中心に、ぶどう、桃、ワッサーなどを栽培し、「美味しく、安全で、新鮮なフルーツ」を全国に向けて販売しています。



北澤 孝典 代表取締役

●事業をはじめたきっかけ

この仕事に就く前は、農業とは無縁の金融業界に勤めていました。創業のきっかけは 2011 年に発生した「東日本大震災」です。横浜で地震を経験して以降、食や子育てなどの生活環境について考えるようになりました。仕事についても、何も無いところから物を創造する「生産」という仕事に興味を持ち、出身地であり果樹栽培が盛んな長野県に帰省しました。

「食と安全」、「地域経済の衰退」、「耕作放棄地」等の社会問題が深刻化しつつある環境を憂い、新規就農を決意して農業法人「株式会社北信ファーム」を設立しました。



●独自に取り組んでいる事業、新たに実施したこと

農業就業者の年齢は高く、趣味として行っている人がほとんどですが、当社は農業を「ビジネス」として考えています。須坂市の果樹栽培を盛り上げるため、地域住民の皆さんと協調し、消費者の皆さんに「新鮮」で「美味しい」商品を届けられるよう、経営理念に基づき日々努力しております。

現在、約 20,000 m²の敷地で果樹栽培をしておりますが、そのうち自社所有の敷地は 1,000 m²ほどで、あとは所有者が高齢で栽培できなくなった畑や、耕作放棄地などを借り受けて果樹栽培を行っております。創業 2 年目でここまで規模を大きくすることは考えておりませんでした。少しでも須坂市の農業に貢献できるよう、また、より多くの皆様に当社の栽培したフルーツを販売できるよう、地域と共生しながら事業に取り組んでおります。

●事業成果

全国に当社のファンになってくれたお客様ができたことです。りんごは全国に流通していますが、都会のスーパーで購入したものと、長野で収穫したばかりのものとは味が全然違います。消費者の健康志向化や、お取り寄せ需要の拡大などから、「食」へのアンテナが高いお客様は、より「新鮮」なものが購入できる生産者との繋がりを求めています。

当社は SNS でりんごの観察記録を公開しておりますが、販売サイトは持っていません。しかし、HP を見たお客様や、イベント時の試食等を通じて当社のりんごを知ったお客様から多くの購入相談をいただけます。また、料理研究家の方やお歳暮の品として利用いただくなど、1年目から多くのお客様と繋がることができました。

●事業を実施しての感想・今後創業等を考えている方へのアドバイスなど

自分が作ったりんごでお客様やそのご家族が笑顔になってくれるなんて、こんなに嬉しいことはありません。銀行マン時代には多くの企業に多額の融資をしましたが、今のような笑顔を見ることはできませんでした。経済的な観点で見れば銀行マンの方が良い生活を送れるかもしれませんが、本当の笑顔を作ることができるのは、1個100円でりんごを販売している今の仕事だと感じています。私は農業をすることに喜びを感じ、やりがいと誇りを持って暮らしています。

創業を考えている方はどんなかたちであれ実行した方が良いと思います。やらなければ分からないことが多いですが、私もこの1年間で自分自身の物の見方、判断基準や価値観を持つことができました。このことは、起業してこそ特別な成長だったと思います。

また、創業する上では「やる気」も「準備」も大切ですが、「家族の同意」を得ることが最も重要です。創業当初は自分の思い通りに行かず、落ち込むことが沢山ありますが、そんな時に「家族の支え」は必ず力をくれます。

●今後の展望、PR等

日常の食生活にもっとフルーツが登場するように努めて参ります。

健康志向が強まるこれからの時代、身近な健康食であるフルーツの果たす役割は非常に大きいと考えています。沢山のモノが溢れる現代社会ですが、良質なフルーツが流通しているとは考えにくいです。潜在的な社会ニーズに対応が出来ていません。美味しいフルーツを必要としている人々に届けるという使命を果たすため、先人たちが築いてきた生産農地を維持し、更なる技術の高度化を追求し、健康な食文化を醸成していきたいと思っています。



そして、課せられた企業としての社会的責任を果たすことが、地域の自然環境や文化を次代に引き継いでいくことに繋がると、信じています。

●支援機関・支援内容

- ◆ 日本政策金融公庫融資（青年等就農資金）
- ◆ 県長野地方事務所（創業等応援減税）